

BRIDGEPLUS

関東労災病院 医療連携情報（令和元年6月号）

Information



□ 数値で見る医療連携（平成30年度）

□ イベント情報7月分（ACP勉強会・外科症例検討会）

□ トピックス 内視鏡インターネット予約

□ トピックス 脳神経・脳卒中センター

病院の風景：「看護フェア」 5月10日（金）外来棟3階 講堂に於いて



～当日は多くの患者さんに足を運んでいただきました～

本誌へのご意見、ご要望がございましたら、右記mailへお寄せ願います。地域医療連携の充実に役立てていけるよう努めてまいります。

発行人：地域医療連携室

☎044-411-3131

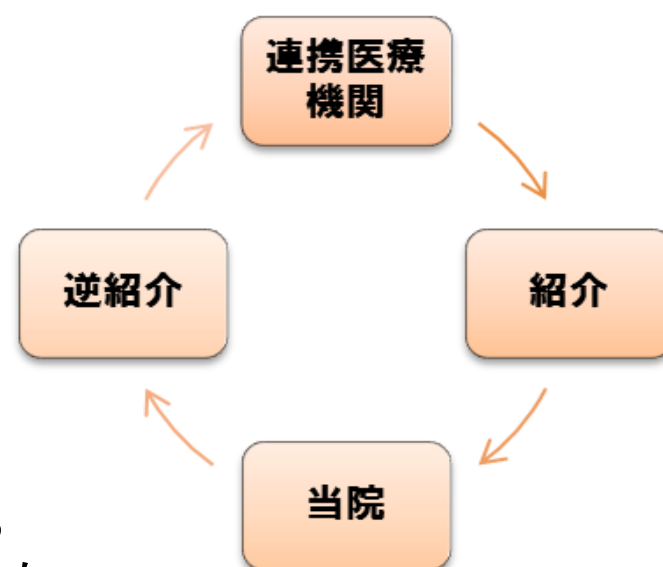
mail:renkei4@kantoh.johas.go.jp

BRIDGEPLUS

数値で見る医療連携状況（平成30年度）

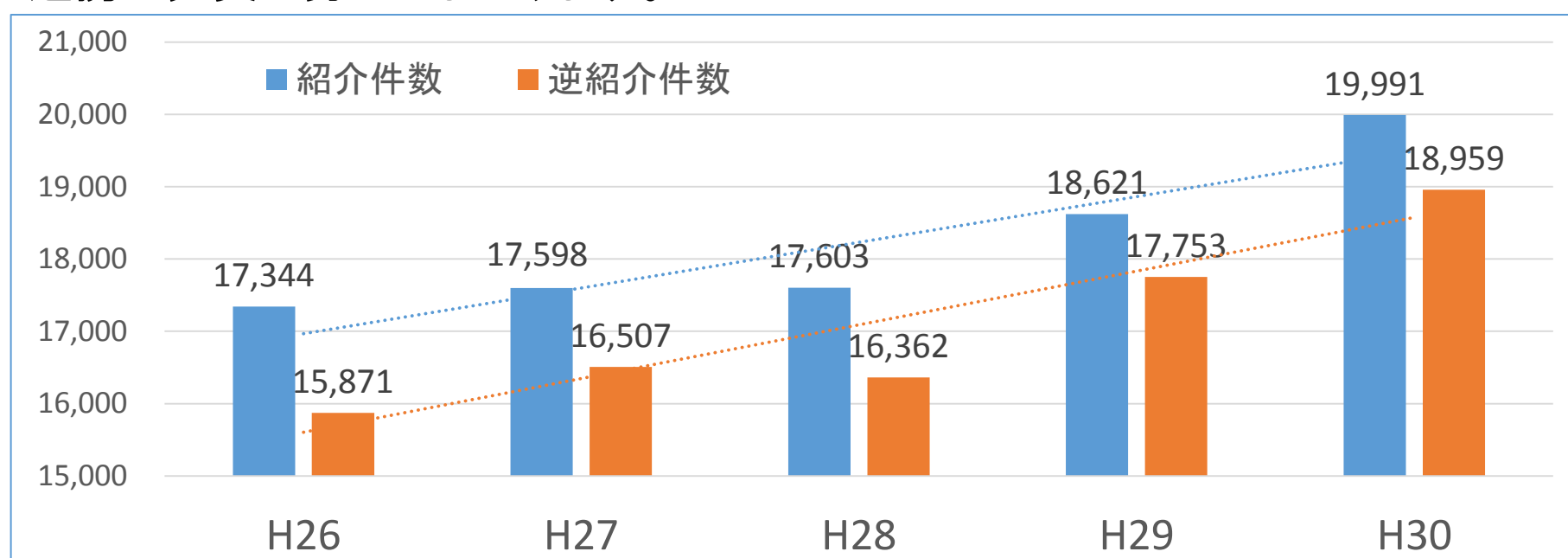
【紹介件数等の動向】

紹介件数	逆紹介件数
19,991件	18,959件



平成30年度につきましては、全3,678医療機関から前年度を1,370件上回る患者さんを紹介いただきました。また、年間100件以上のご紹介をいただいた連携医療機関は、44施設でした。厚く御礼申し上げます。

今後も引き続き、先生方との「紹介⇄逆紹介のサイクル」を基本とし、地域医療連携の充実に努めてまいります。



※紹介件数及び紹介率等は、地域医療支援病院の要件に基づいて積算した値となっています。
※点線は近似線

第2回 アドバンス・ケア・プランニング勉強会 開催！

日時：2019年7月19日（金）19:15～20:40

会場：関東労災病院 外来棟3階 講堂



「腎不全診療における緩和ケア」



演者：医療法人衆和会 長崎腎病院 腎臓内科 院長
原田 孝司 先生

共催：関東労災病院・協和発酵キリン株式会社

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは「人生の最終段階における意思決定能力の低下に備えて、医療やケアについて話し合うプロセス」とされ、メディアでも最近取り上げられることも多い、注目されている概念です。

今回の勉強会は循環器、腎臓、呼吸器、訪問診療、などに携わられる開業医の先生やスタッフの方々に興味を持っていただけるような講義内容となっております。

詳細については別途、郵送にてご案内いたします。ご多忙中のこととは存じますが、是非ともご参加いただければ幸いです。



「脳神経・脳卒中センター」の体制について

謹啓 時下ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

平素より当院の運営につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、当院では今年度から脳神経外科の新院長が着任したことに伴い、診療体制の強化(脳神経・神経内科の人員増)により、従来通り全日程で当直体制をとることができるようになりました。

さらに、脳卒中治療に対しては血管内治療専門医3名を在籍させ、急性期脳梗塞に対する治療が24時間365日現実的に可能な状況を整えました。

つきましては、頭部領域の患者様、特に脳卒中患者様についてのご紹介をよろしく願います。

また、以下に平成30年12月に公布された、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」(脳卒中・循環器病対策基本法)の当院が関わる部分「脳卒中症例搬送システム」について、一部ご説明いたします。

現在、救急隊に収容された脳卒中疑いの患者様については、付近の対応可能病院の状態を鑑みながら救急隊の判断で病院に搬送されていますが、この基本法に合わせて日本脳卒中学会がそれぞれの医療施設を「血栓回収センター」、「一次脳卒中センター」に分類する作業をはじめています。

近日、明らかに重症な脳卒中症例については「血栓回収センター」への搬送が推奨される見通しです。この枠組みについては建前上のものではなく、血栓回収の技術、リスクへの対応など、必要十分な要件を示しています。

現状、「血栓回収」自体がやや簡便な手技となりつつあり、ともすると装置があるからといって非専門医が見よう見まねで治療を行ってしまい、重大な結果を起こしてしまうこともあります。そのような状況を避けるため、施設要件には血管内治療専門医在籍3名以上の規定があります。当院ではいち早く「血栓回収センター」への施設要件を満たし、地域の脳卒中センターとしての体制を整えました。

現状では中原区内、横浜市北部においては当院が唯一基準を満たしている施設となります。

謹白

関東労災病院 脳神経・脳卒中センター

院長 根本 繁

神経内科 部長 土屋 敦史

インターネットを利用したオンライン予約(上部内視鏡)の開始について

当院では地域の医療機関相互の密接な連携と機能分担の促進、高額医療機器の効率的活用を積極的に取り組んでおり、既に実施している「CT・MR」のインターネット予約に加え、令和元年5月から「上部内視鏡」のインターネット予約を開設いたしましたのでお知らせいたします。

ご希望される先生方につきましては地域医療連携室(岩崎・福井)宛てご連絡くださいますようお願いいたします。

今後ともより一層の地域医療貢献を果たすべく努力する所存でありますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



【問い合わせ先】

地域医療連携室
岩崎・福井

住 所 : 〒211-8510

川崎市中原区木月住吉町1番1号

電 話 : 044-435-5031

FAX : 044-435-5030

検査予約直通 : 044-435-5042

E-mail : renkei4@kantoh.johas.go.jp

医療連携・症例検討会(外科)開催のご案内

7月11日(木) 19:00~20:00

会 場 関東労災病院 講 堂(外来棟3階)

講 演 ① 胆道走行異常を伴った胆のう管癌の一例
(紹介元施設:山本記念病院)

② 当院の胃GISTに対する治療の現状について
(紹介元施設:横浜都岡脳神経外科、当院健康管理センター)

③ S状結腸終末期患者に対して多職種介入にて緩和医療・在宅医療
導入を行った一症例の検討。
(紹介元施設:澤口内科クリニック、紹介先施設:しまむらクリニック)



【問い合わせ先】 地域医療連携室

当院は地域のランドマークを目指す地域医療支援病院です。